

西来寺報

令和五年 秋
第四十六号

今年の報恩講の講師は

薬師寺長老

松久保秀胤師 です



今年の報恩講は、なんと！誰もが知る日本屈指の古刹（こさつ）、奈良薬師寺から松久保秀胤師が来てくださることにになりました。松久保師は元薬師寺管主で、現長老でいらっしゃいます。

薬師寺長老が真宗大谷派の寺院で講演するということは歴史的なことだといえます。それは何故か。薬師寺は法相宗（ほつそうしゅう）の大本山、西来寺は浄土真宗。宗派が違う、つまり重きを置くところが少々違うんですね。法相宗はこころのあり方、浄土真宗は救いに重きを置いています。もちろんどちらも仏教であり、目指すところは同じなのですが、アプローチがちよつと違います。

もう10年ほど前になりますか、私はあるお祝いの席で松久保師とお目にかかりました。先生は小柄な方ですが、威厳があり、しかもとても穏やかに私に接してくださいました。「どこのおじ

いちゃんだろう」と思つて、後で頂いた名刺を見てびっくり！なななんと、あの薬師寺の長老様！そのご縁からちよくちよく先生の勉強会に参加させて頂いています。

昨今、仏教の名を語ったものがはやっていますが、まず何が大切か。それは「こころ」を見つめることではないでしょうか。

こころが大切なのは分かっています、でもこころは見えない。隣の人が実は何を考えているのかさえ分からないのが現実です。

私はそのこころを見つめ、明らかにすることを松久保秀胤先生から教えていただきました。そしてそれが今一番必要な事と考えています。

先生は御年95歳。このご縁が宗派を超えて、一人でも多くの方々の心に灯を灯すことを願つてやみません。（坊守）

すべての悪しきことをなさず、
善いことを行い、

自己の心を清めること、

——これが仏の教えである。

ゴータマ ブッダ

報恩講のお知らせ

令和五年 報恩講

10月28日（土）

開 会 午後1時

勤行開始 午後1時15分

講演開始 午後2時15分

講師 松久保 秀胤師
（まつくぼ しゅういん）

今年の報恩講の講師が決まりました。

奈良の薬師寺より松久保秀胤師をお招きいたします。

松久保秀胤師は、昭和3年大阪に生まれ、10歳の時に薬師寺入門。法相宗宗務長、薬師寺管主、法相宗管長を歴任されました。現在は、法相宗大本山薬師寺の長老。唯識（ゆいしき）教学の普及のため、全国で講義をされています。



松久保秀胤師

山門を修理しました

七月に山門の修理をおこないました。施工を担うのは棟梁の手嶋さん。本堂改修のときにお話をうかがった平成24年（二〇二二年）以来、およそ10年ぶりの再会です。

雨漏りがあつた山門に、足場を組み詳しく調べてもらったところ、瓦のあちこちに傷みが生じていました。雨風によって木が朽ちている箇所もありました。今回は大規模な改修ではなく、傷が大きいところの部分的な補修工事となりました。部分的とはいえ、瓦の土台部分は新しい木で組み直し、屋根の側面の「破風板（はふいた）」も新しくしていただきました。



足場が組まれた西来寺の山門と棟梁の手嶋さん

裏面へ

西来寺山門の補修工事のつづき
工事の様子の写真など

23年ぶりの補修でした

西来寺の山門が今の場所です。大正8年(一九一九年)のことです。当時の門徒であった石戸磯五郎さんの寄進によって建立されました。その後、補修された記録は、平成12年(二〇〇〇年)です。そのときの工事は、門扉を新しく取り付けたら、左右の扉を含め瓦を葺替えなどの補修工事をおこないました。



阿吽の呼吸で作業をするのは、四国、沼津、東京出身、平均20代の若き宮大工職人たちです。



「部分的な補修」とはいえ、瓦の土台部分は新しい木で組み直し、屋根の側面の「破風板(はふいた)」も新しくなりました。瓦の下には接着に泥が使われます。

江戸時代まで辿れました

家系図を作った門徒さん その4

古い戸籍を取ってみよう



石井充さん

「(3) 身分証のコピー」は、行政機関が発行する写真付き身分証であればどの役所でも受け付けてもらえます。私は運転免許証をコピーしました。
「(4) 返信用封筒」は、役所が戸籍を返送する際に使用する封筒ですが、少し注意が必要です。
● 自分の住所を宛名として書き、かつ身分証の住所と一致してなければなりません(不正請求防止のため)
● 戸籍が多くなり封筒に入りにくいことがないように、少し大きめのものを同封して

おく

「(5) 返信用切手」は、封筒に貼らないこと。顔面は、郵便局で職員と相談し予想重量から足りる分の切手を同封しました。

「(6) 請求対象のご先祖との続柄が確認できる資料」これが一番面倒です。

私は、これから請求しようとしている戸籍の先祖と、自分との繋がりがわかる戸籍のコピーと、簡単なメモ書きの家系図を書いて、証明資料としました。(つづく)

あなたも家系図作りませんか?

石井さんがお手伝いをしてください。★西来寺までご連絡ください。

健康コラム

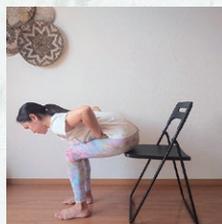
ゆったりコツコツ



お家ヨガ 11

食欲の秋に向けて

暑い夏が少しずつ和らぎ、空は秋の顔を見せ始めて来ましたが、夏の疲れや不調が残ってはいませんか? 夏場は冷たいものの摂り過ぎなどにより、特に胃腸が弱りやすく、そのままにしておくと、食欲がなかなか元に戻らないこともあります。爽りの秋に、旬のものを美味しくいただくことは、身体の栄養だけでなく、心の栄養にも一役買ってくれます。今回は、弱った胃腸を元気にし、食欲を増進させるポーズをお伝えします。このポーズは、拳を使って胃腸を刺激し、働きを活発にします。また深い呼吸を意識して、自律神経のバランスを整えていきます。



- ① 椅子に浅めに座り、脚を腰幅に開き、足の裏を安定させます。
- ② 両手で拳を作り、ももの付け根に当てます。
- ③ 息を吸って背中を伸ばし、息を吐きながら上半身を前に倒します。
- ④ お腹への刺激を感じながら、5呼吸ほど深呼吸を続けます。
- ⑤ 息を吸いながら、ゆっくりと上半身を起きます。

息を長く吐くと、消化に関わる副交感神経神経が優位になり、消化も促進。元気になった胃腸で、彩り豊かな食欲の秋を、思う存分楽しみましょう! くれぐれも、食べ過ぎには注意してくださいね。(まい)

★本堂で毎月開催!

まい先生のヨガを体験してみませんか?

西来寺本堂午後2時より、10月6日(金)・

11月10日(金)・12月1日(金)

参加費千円。飲み物・タオルを忘れずに。